

# ぼらっと

2018年  
3月22日発行  
77号

発行元 〒020-0541 雫石町千刈田 82-2  
雫石町総合福祉センター内  
雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター  
☎：692-2230/FAX：691-1140  
e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp  
http://www.shisha.or.jp

## こころあたたまる、雪かきボランティア♪

スノーバスターズは、12月から3月までの冬期間、依頼があった際に除雪を行うボランティア活動です！  
今回、初めてスノーバスターズに参加した方・依頼した方、地域(ご近所)の方のそれぞれの視点から、雪が多かった今年の冬だからこそ、スノーバスターズの活動をヒントに、地域で生活していくうえでどんなことが大切なのかお話を伺いました。



スノーバスターズに参加した  
松島 裕さん

### ★スノーバスターズに参加したきっかけは？

自分が働いている店(寺の下 Bigbang)に来たお客さんから町の除雪が追い付かなくて大変だという話を聞いたことがきっかけです。

### ★実際に参加してみて…

想像以上に雪が重く硬かったため、おじいちゃんおばあちゃんが雪かきするのは大変だと思いました。スノーバスターズ隊員の方々と一緒に雪かきすることで、一緒にやったという達成感がありましたね。

### ★ボランティア協力者を増やしていくためにはどうしたら…？

若い人がボランティアにもっと参加しやすい体制づくりや製品開発、アイディアの募集、また「これなら大丈夫！」という基準が分かると、活動に参加したいと思っている皆さんも安心して活動できるのではないのでしょうか。

### ★松島さん自身の今後のボランティア活動は…？

自分に時間があり、そこに困っている人がいて、自分ができることであれば、手伝っていきたいと思います。

ボランティアに興味ある方へ

ボランティア活動に限らず、若手が先輩から物事を学び継承していくことは、自分たちが住みやすい地域を作っていくうえで大切なことだと思います。地域を想うことに年齢は関係ありません！少しでも「地域のため・誰かのために何かしたい」「これならできる、やってみよう」という気持ちは、おたがいさまの地域をつくるうえでは欠かせない想いですね。

### ★スノーバスターズに依頼をしたきっかけは？

ご近所さんに雪が降るたびに毎回お願いしていたのですが、負担をかけてしまうかも…と思い、スノーバスターズをお願いするようになりました。

### ★実際に依頼をしてみてどうでしたか？

雪が片付くだけでなく、その時のボランティアさんとの出会いや一緒のお茶タイムが私の楽しみの時間でもあり、大変助かっています。

### ★これからの町の除雪についてどう思われますか？

町の高齢化が進む中で、今の除雪体制のまま町の除雪がスムーズに出来るのか不安になります…。NPO やボランティア、行政が連携して、町民の声を聴きながら、お互いが協力して支援できるような基盤を強化していただければと思います。



除雪を依頼した  
徳永 恭子さん

依頼者の方の困りごとを解決することだけがボランティア活動ではありません。依頼を通して出会った方と、「困ったときはおたがいに相談できる」人間関係ができることも、ボランティアと繋がることの魅力だと思います。もし「こういうことで困っている」「こんなことをやってもらえないだろうか…」など聞いてみたいことがありましたら、お気軽に町ボランティア活動センターまでお声がけください！

ボランティアを依頼したい方へ

### ★ご近所さんの雪かきをお手伝いしているのはどうしてですか？

最初は草刈りを手伝ったことがきっかけで、ご近所さんと関わるようになりました。その後も、大雪の年には、一人で除雪は大変だろうな…と思ったことから、除雪を手伝うようになりました。

### ★地域の支援者として何が大切だと思いますか？

声掛けが大事だと思います。助けを借りたい人に心を開いてもらえるような関係づくりや、「あの時の～さん」と人を覚えておくこと。支援する側も、みんなに協力してもらうことが大切だと思います。



地域のお手伝いをしたり、  
雫石町スノーバスターズ隊員  
としても活動している、  
石井 昭一朗さん

皆さんへ

誰かの困りごとを他人事ではなく「いつかは自分も大変になる時がくるかもしれない」と自分事としてとらえることが大切ですね。まさに、「おたがいさま」の関係づくりですね。そのためにも、「普段からの何げないあいさつ!!」小さいことかもしれませんが、ご近所さんとのつながりのはじめの一歩になるかもしれません！



# ふれあいサロン情報部屋

## ふれあいサロンながね！！

今年の1月31日に長根行政区にふれあいサロンが誕生しました。

これで、町内のふれあいサロンは32か所となりました！

早速、2月27日には13名の方が参加し、サロン活動をスタート!!シルバーリハビリ体操やお茶のみを行い、リラックスした楽しい雰囲気の中で活動されていました♪



『ふれあいサロンながね』は…

- ★毎月最終月曜日に、長根公民館で開催♪
- ★次回の開催は、3月26日13時～15時!!

## 戸沢いきいきサロン

### 手作りの前掛けを御所小学校に寄贈♪

2月26日に戸沢いきいきサロンが、御所小学校の皆さんに、よしゃれ衣装の前掛け47着を手作りし寄贈♪今回は、戸沢いきいきサロンの代表高橋サキさんにお話をお聞きしました！

#### きっかけは？

御所小学校の運動会で子ども達が踊るよしゃれを教えています！衣装が借り物のため、前掛けだけでもつくってあげたいと思い、知り合いから着物をいただいていたため、それを活用させてもらいお金をほとんどかけることなく47枚の前掛けを作ることが出来ました！



寄贈された御所小学校さん!! 手作りの前掛けをつけて記念にパシャリ!

#### 今後は？

もともと子どもたちとは3世代交流で輪投げやお手玉・おはじき等教えて常に交流しているので、よしゃれ踊りを教えることも交流のひとつとして続けていきたいですね。

## 平成30年度ふれあいサロン活動助成金の申請が始まります!

まもなく新年度!!

サロンの皆さん、平成30年度ふれあいサロン活動助成金の申請はお済ですか?

また、新しくふれあいサロンの設置を検討している地域の皆さん!!サロンの説明や申請等はいつでも可能ですので、町社協ボラセンまでご相談下さい!職員が皆さんの地域におじゃまします。



### ふれあいサロン助成金の基礎知識

- ★基本金として、各サロン年間1万円。
- ★活動費として、各月の参加人数に応じて助成金を交付。(年2回)
- ★助成金の使い方は、各サロンにお任せ!!

## 今年度2回目のふれあいサロンスタッフ研修会開催!!

猛吹雪で外は真っ白だった3月2日…道の駅雫石あねっこにて、「第2回ふれあいサロンスタッフ研修会」が開催されました!足元が悪い中、サロン18団体31名の方に参加いただきました!!

岩手県レクリエーション協会の佐藤淳子氏を講師に迎え、「サロンで楽しく簡単に出来るレクリエーションについて」と題して、健康寿命100歳を目指し、転ぶことを無視できるように、「転倒無視体操(てんとうむしたいそう)」を教えていただきました!研修中は、常にサロンスタッフ皆さんの笑いが絶えない様子♪研修後は交流会を開催!昼食や温泉を楽しみながら、お話っこで盛り上がりました♪



★講師の佐藤淳子氏は、毎月第4木曜日の午前中に、町総合福祉センターを会場に、笑い盛りだくさんの健康教室を開催しています!